飲酒運転撲滅に関する決議

交通事故のない、安全に安心して暮らせる社会の実現は、全市民の切実な願いです。

今から、5年前の平成18年8月、福岡市東区で飲酒運転の車に追突された車が海に転落、 3児の尊い命が奪われました。この事故は大きな衝撃と深い悲しみをもたらし、私たちは飲 酒運転の怖さをあらためて痛感させられました。

しかしながら、その後も飲酒運転がなくなることはなく、ここ筑紫野署管内では、飲酒運 転取締りによる検挙件数は、平成19年83件、平成20年67件、平成21年64件、そして、平成 22年が76件と後を絶たない状況です。

本年2月には、粕屋町で高校生2人が飲酒運転の車にはねられ死亡するという痛ましい事 故が起きました。

このような悲劇を二度と繰り返さないためには、私たち一人ひとりが飲酒運転による交通 事故の悲惨さを深く認識し、運転者の交诵安全意識の向上はもとより、家庭や職場、更には 地域が一体となって、「飲酒運転は絶対にしない・させない・許さない」という強い意志を示 さなくてはなりません。

よって、春日市議会は交通安全意識の徹底を強く呼びかけるとともに、関係機関・団体と の連携を強化し、市民一丸となって飲酒運転撲滅に向けて全力を挙げて取り組むことを、こ こに宣言します。

以上、決議します。

平成23年12月16日

春日市議会

議員が日ごろの議会活動



昨年の市議会報告会

未来に向けて☆

(まるとも

がんばれ東北。

がんばれ日

④議会に関する意見交換

②議会の仕組みや役割の ③議会活動‧委員会活動

場所 日時 ふれあい文化センター 4月24日炎 サンホール

交換を行います。 議会をより身近に感じてみ 午後7時~8時3分 市民の皆さんと意見 達にも、 が戻ってきたように感じ、 地の方々の力強さを感じる今 きたように思え、何より子ども

ものです。 達に何ができるのかを問いた る事はできます。今こそ、 見せる時ではないのでしょうか。 私達がもう一度、 このごろです。 ついて考え、日本人の絆の強さを 度自分の胸に手を置いて、 3月11日、この日は消せま 今度は、被災地より遠 私達ひとりひとりが考え あの日の 13 事 地

①議員の紹介

編 あの大災害より間もなく一

を迎えようとしています。

復興も少しずつですが進んで

笑顔がほんの少しです

市議会報告会を

開催します

記

委 委 副 委 議会報編集特別委員 委員 員 長 員 長 員 高な 中な 松ま 神な 橋は原は尾お 裕。智を徳を朋を 子こ 昭き 晴な 之き